

平成29年度電源立地地域対策交付金事業評価報告書（文部科学省）

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防体制強化整備事業	三朝町	66,398,400	52,665,800	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防体制強化整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		三朝町			
交付金事業実施場所		鳥取県東伯郡三朝町大字三朝、同三朝町大字西小鹿			
交付金事業の概要		本町の安心安全を守る消防設備として、安全且つ効率的な消防活動を実現するため、水槽付消防ポンプ自動車及び小型動力ポンプ積載車を整備する。			
総事業費（円）		66,398,400	交付金充当額（円） うち文部科学省分 うち経済産業省分	52,665,800 (52,665,800)	
交付金事業の成果目標		<p>本町を含む近隣市町村では常備消防として1市4町かならなる鳥取中部ふるさと連合による消防署が隣接市である倉吉市に設置されている。</p> <p>本町では独自の対応として消防団を組織し広域連合と連携しながら消防、防災活動を行っている。</p> <p>第10次三朝町総合計画では、あらゆる災害に強いまちづくりを進めるため、消防や救急体制の充実を図るとともに地域防災計画等に基づき、総合的な防災体制の確立を図ると記載されている。</p> <p>本事業は当総合計画に記載されている消防や救急体制の充実を図ることを目的としたものであり、本事業を進めることにより原子力発電施設等の設置及び運転の円滑化を図ることを目標とする。</p>			
交付金事業の成果指標		<p>本町の消防団で所有している消防設備等は、火災等の災害時に隣接市の倉吉市の消防署から消防車が到着するまでの間、迅速な消火活動等を可能とするものであり、被害を最小限に食い止めることが住民の安全安心につながることを期待される。</p> <p>よって、平成29年度成果指標は、「町民からの消防団に対する苦情等が、平成28年度は0件であったことから、引き続き0件を維持する」とする。</p>			
交付金事業の成果及び評価		<p>最新の水槽付消防ポンプ自動車及び小型動力ポンプ積載車を整備することにより、火災発生時における迅速な対応と安定した火災対応が可能となり、火災被害を最小限に留める体制づくりが構築できた。（幸いにも整備後に火災が発生していないことから当該消防自動車の出動はなかった）</p> <p>成果指標としていた町民からの消防団に対する苦情等は、平成29年度中0件であったことから成果目標及び指標ともに達成し、当交付金事業の実施が、発電用施設等の設置・運転の円滑化への地域住民の理解促進に寄与したと考える。また、訓練や予防広報活動などを行うことにより安全且つ効率的な消防活動を実現することができ、安心安全な町づくりが図られた。</p>			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約					
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額（円）	
消防体制強化整備事業（水槽付消防ポンプ自動車）		指名競争入札	有限会社 岩谷ポンプ製作所	5,608,000	

消防体制強化整備事業（小型動力ポンプ積載車）	指名競争入札	有限会社 岩谷ポンプ製作所	9,590,400
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
特に予定なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
特に予定なし			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			予定なし